

# 記載例（後援団体用）

## 証票交付申請書

令和 年 月 日

都城市選挙管理委員会  
委員長 中邑 順一郎 へ

後援団体の代表者の方の自署であれば押印は不要です。

後援団体の名称 〇〇〇〇後援会

代表者の氏名 〇〇 〇〇〇 署名又は  
記名押印

主たる事務所の所在地 都城市△△町〇〇番地  
(Tel 〇〇-〇〇〇〇)

公職選挙法施行令(昭和25年政令第89号)第110条の5第4項の証票の交付を受けたいので、同条第5項の規定により、下記のとおり申請します。

記

1 推薦し、又は支持する公職の候補者等の氏名、住所、職業及び公職の種類

氏名	住所	職業	公職の種類
都城 太郎	都城市〇〇町〇〇番地	〇〇〇〇	・都城市長 都城市議会議員

2 政治団体としての届出先 宮崎県選挙管理委員会 (いずれかに〇を付けてください)

3 証票交付申請枚数 2 枚 記入しないでください

4 立札及び看板の類を掲示する事務所の所在地並びに事務所ごとの立札及び看板の類の枚数

番号	事務所の所在地	立札及び看板の類の枚数	※事務局記入
1	都城市 <u>△△町△△番地</u> 氏名 <u>△△ △△</u> Tel <u>〇〇-〇〇〇〇</u>	1	
2	都城市 <u>□□町□□番地</u> 氏名 <u>□□ □□</u> Tel <u>〇〇-〇〇〇〇</u>	1	
3	都城市 氏名 Tel		
4	都城市 氏名 Tel		
5	都城市 氏名 Tel		
6	都城市 氏名 Tel		
計	<u>2</u> 箇所	<u>2</u> 枚	

注) 設置箇所の確認に必要ですので、略図を添付してください。

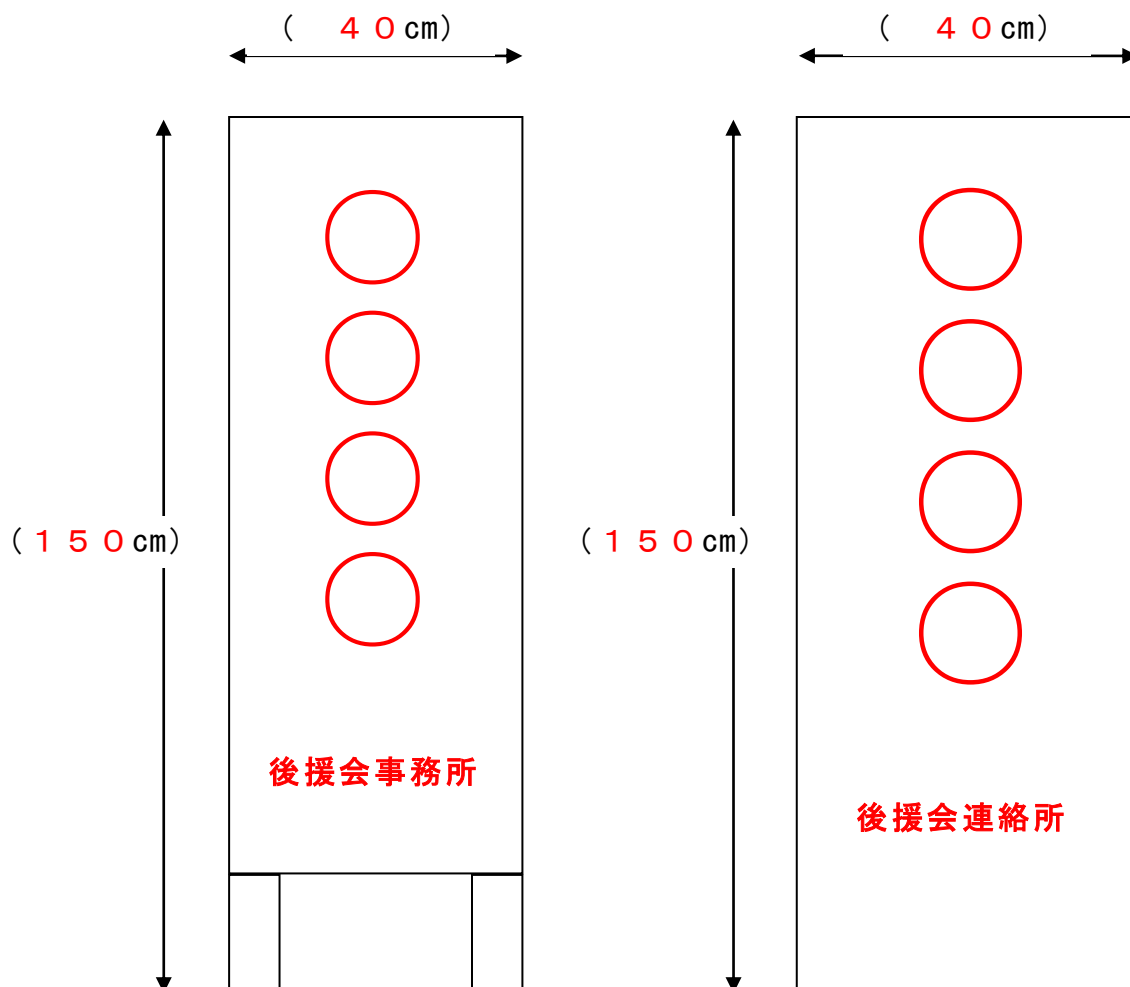
上記の後援団体の本件証票交付申請については、公職選挙法施行令第110条の5第5項の同意をします。なお、私に係る後援団体のすべてを通じて既に交付された証票の総数は 0 枚です。

令和 年 月 日 公職の候補者等の氏名 都城 太郎 署名又は  
記名押印

## (立札・看板の記載内容)

候補者等氏名又は後援団体の名称

○ ○ ○ ○ 後 援 会



### <看板設置の際のチェックポイント>

次の注意点が守られているか、もう一度確認してください。

✓ **事務所の実態のある場所に立っている**

看板等は、政治活動のための事務所や連絡所を表示するためのものです。空地や畑など、実態のない場所に立てることはできません。

✓ **看板等の大きさは、制限値（150cm×40cm）以内である**

看板等に足を付ける場合は、その足も制限値に含まれます。

✓ **本人用と後援会用を間違いなく使い分けている**

看板等は、本人申請の場合は本人用の「事務所」や「連絡所」の表示が、後援会申請の場合は「後援会事務所」や「後援会連絡所」の表示がされている

✓ **電柱等に設置する場合は、必ず許可の手続きを行う**